

# INON

## イン スト側 L 型コネクタ 仕様変更手順書

### 重要なお注意

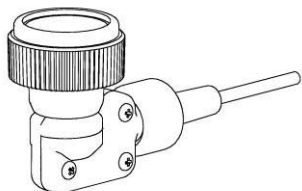
本書は、L 型“光ケーブル”類のスト側 L 型コネクタを、【ワイヤレス対応型】から【ワイヤレス非対応型】に変更する方法を説明したガイドです。本製品の詳細な装着方法や取り扱いについては、製品付属の取扱説明書をご覧ください。

分解・組立がご不安な場合は、販売店または弊社にご相談ください。取り付け時に起きた怪我、事故、破損等につきまして弊社は一切の保証を致しかねます。ご理解のうえ作業をお願いいたします。

本書で使用しているイラスト・写真は、実際の製品とは異なる場合があります。

### スト側 L 型コネクタについて

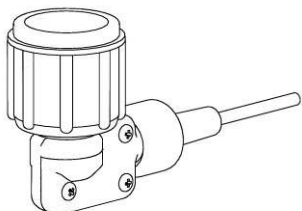
イン L 型“光ケーブル”類のスト側 L 型コネクタには、【ワイヤレス対応型】と【ワイヤレス非対応型】の 2 種類があります。出荷時の製品は、【ワイヤレス対応型】となっていますので、ワイヤレス非対応のスト側に接続する場合は、【ワイヤレス非対応型】へ変更してからご使用ください。



#### スト側 L 型コネクタ・ワイヤレス対応型

【対応スト】(2009 年 4 月現在)

Z-240 Type4、D-2000 Type4、S-2000



#### スト側 L 型コネクタ・ワイヤレス非対応型

【対応スト】(2009 年 4 月現在)

Z-240 Type3/Type2/Type1

D-2000 Type3/Type2/Type1

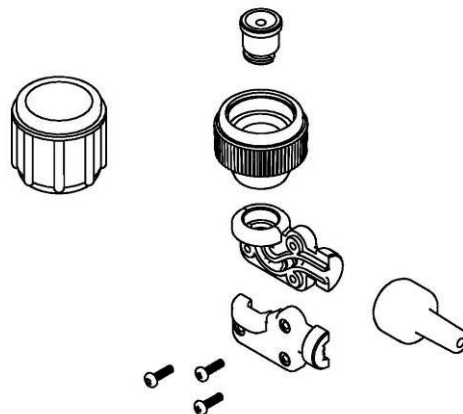
S-2000 (2 種類の「スト側 L 型コネクタ」どちらも取付け可)

D-2000S Type2/Type1、D-2000W/Wn

Z-220 シリーズ、D-180 シリーズ

イン TTL 調光センサー Z/SB/YS、イン フォーカスライトコントローラ

### 各部の名称



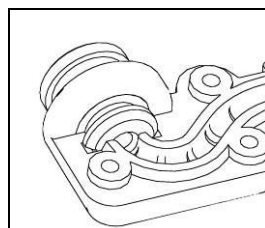
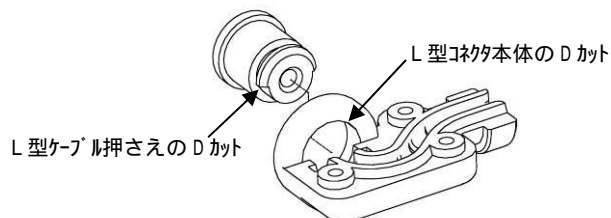
- L 型ケーブル押さえ
- センサープラグ・ワイヤレス対応
- L 型コネクタ本体
- L 型コネクタ蓋
- L 型用光コード加工
- センサープラグ・ワイヤレス非対応

使用工具：精密ドライバー プラス(+)#0

### 「L 型コネクタ本体」と「L 型ケーブル押さえ」の構造

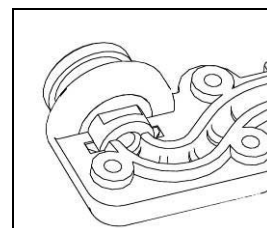
「L 型コネクタ本体」と「L 型ケーブル押さえ」を分離させるには、この 2 つの部品がどのようにして連結しているのかをご理解頂く必要があります。

下図のように、2 つの部品には「D カット」と呼ばれる D 型の形状が施されています。この「D カット」が互いに同一形状をしており、その形状が合わさった場合には連結/分離させることができます。そして、連結させた状態で 180 度回転させると、D カット形状が合わなくなりロックがかかります。このロックがかかった状態では、お互いの部品を分離させることはできません。



#### ロック解除

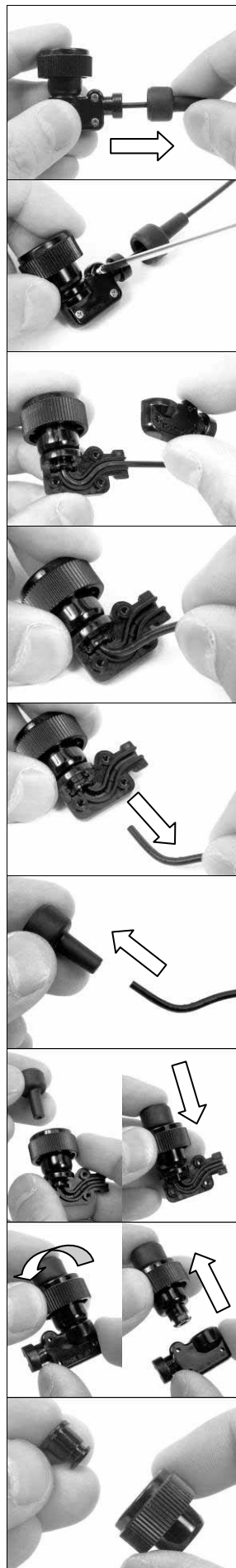
互いの D カットが合わさっている状態



#### ロック

互いの D カット形状が合っていない状態

## ストローク側 L 型コネクタ・ワイヤ対応 の分解



「L 型用光コードカバー」をひねりながら引き抜く。

精密ドライバーを用いて、「L 型コネクタ本体」と「L 型コネクタ蓋」とを繋いでいる 3 本のネジを取外す。この時、ネジをなくさないように大切に保管して下さい。

「L 型コネクタ蓋」を取外す。

光ケーブルを「L 型コネクタ本体」のガイドからていねいに取外す。

光ケーブルを引き抜く。

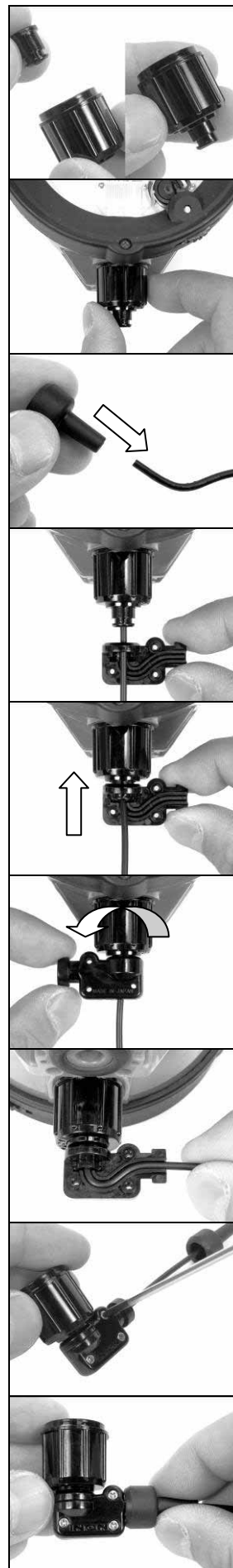
で本体から分離させておいた「L 型用光コードカバー」をケーブルから引き抜く。

引き抜いた「L 型用光コードカバー」を、「センサープラグ L 型・ワイヤ対応」の開口部より押し込んで、力をかけたままの状態を保持する。

「L 型用光コードカバー」を強く押付けながら、「L 型コネクタ本体」を 180 度回転させ、そのまま下に引き抜く。

「L 型ケーブル押さえ」を「センサープラグ・ワイヤ対応」から取外す。これで分解作業は終了です。

## ストローク側 L 型コネクタ・ワイヤ非対応 の組立



「L 型ケーブル押さえ」を「センサープラグ・ワイヤ非対応」の中に入れる。

ワイヤ機能非対応のストロークのセンサー部に、この部品を装着する。こうすることで、「L 型ケーブル押さえ」が固定され、回転しなくなります。

「L 型用光コードカバー」を光ケーブルに装着する。と逆の手順です。

光ケーブルを装着する。まず「L 型コネクタ本体」の D カットをくぐらせてから、「L 型ケーブル押さえ」に挿入する。光ケーブルは、ストロークのセンサー部に突き当たるまで入れてください。

光ケーブルを押し込む力を保持しながら、「L 型ケーブル押さえ」と「L 型コネクタ本体」の D カット形状を合わせて、連結させる。

この状態から「L 型コネクタ本体」を 180 度回転させる。こうすることで、D カット形状が合わなくなり、ロックがかかります。

「L 型コネクタ本体」のケーブルガイド溝に合わせて、光ケーブルをセットする。

ストロークから L 型コネクタユニットを取外し、で取外した「L 型コネクタ蓋」と 3 本のネジを再度取り付ける。

「L 型用光コードカバー」を本体と連結させる。これで、ワイヤ機能非対応のストロークに装着できるようになります。